

三菱自動車工業

【電動DRIVE】 社会の実現に向けて



2019年7月11日

三菱自動車工業株式会社

執行役 商品戦略本部長

岩本 和明

1 電動車普及への取り組み

2 電動車の電力活用の取り組み

1 給電機能の拡充

2 災害時の活用

3 エネルギーシステムの一部としての活用

1 電動車普及への取り組み

2 電動車の電力活用の取り組み

1 給電機能の拡充

2 災害時の活用

3 エネルギーシステムの一部としての活用

1964 年 電気自動車の研究開始



1966年『試作1号車』
(三菱360バン改造)

45年

2009 年 7 月

『世界初 量産型電気自動車』発売

i MIEV



EV

2011 年 12 月

『軽商用 電気自動車』発売

MINICAB MiEV



EV

2013 年 1 月

『プラグインハイブリッド車』発売

OUTLANDER PHEV



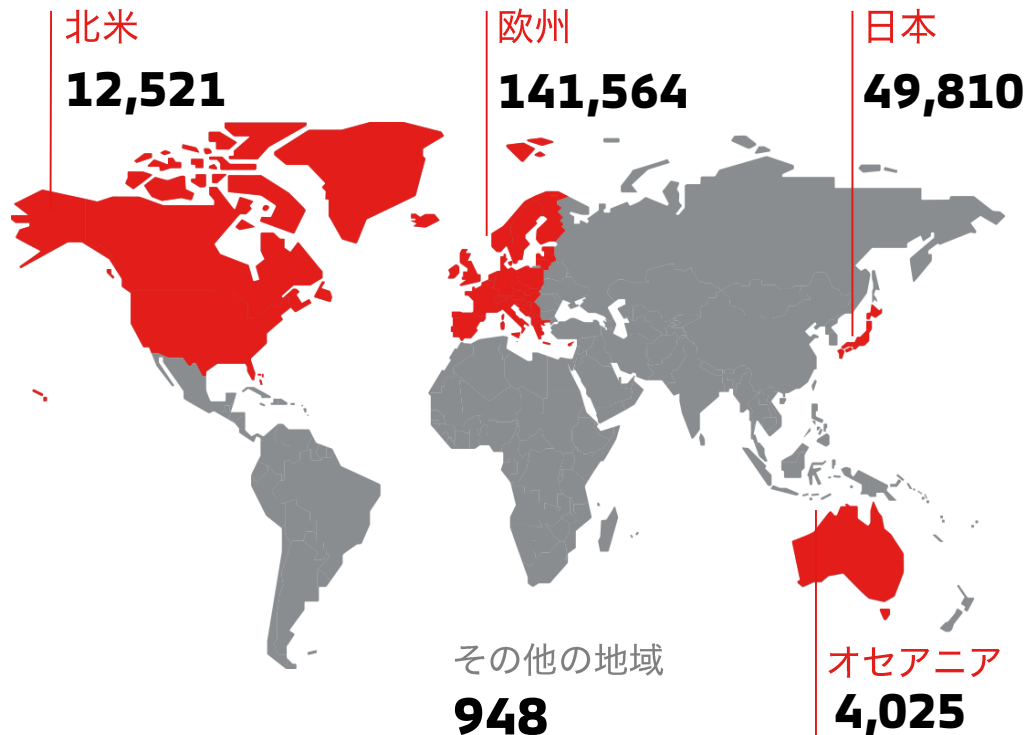
PHEV

アウトランダーPHEV販売状況

グローバル販売台数

208,868

世界最量販PHEV



単位：台（2019年5月現在 弊社調べ）

基礎充電環境の整備：勤務地充電の取り組み

三菱自動車 従業員駐車場
充電器設置数
(2018年度末時点)

計**1,388**基

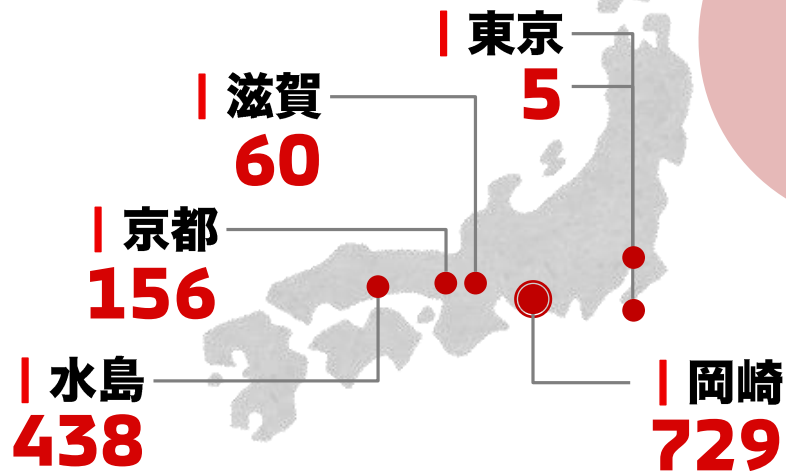
EV通勤者

約**3割**

自家用駐車場に充電器設置不可
(基礎充電*1環境なし)

勤務地充電*2導入

EV購入可



当社支援により勤務地充電を導入した関係先企業：計11社



岡崎製作所従業員駐車場

無断複写・転載禁止

*1.ユーザーが日々使用する充電インフラ

*2.ユーザーの勤務地に設置され、日々使用可能な充電インフラ

1 電動車普及への取り組み

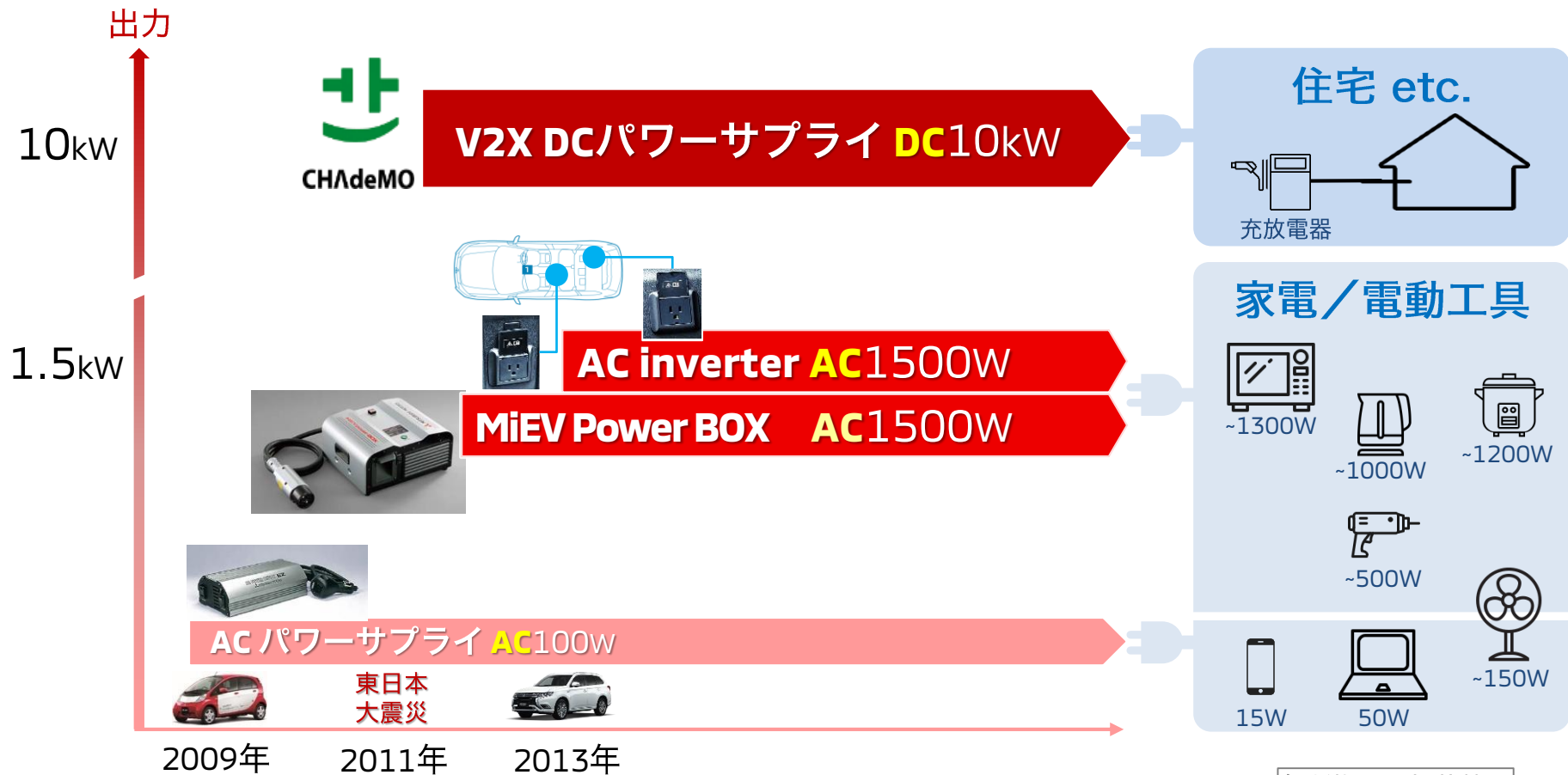
2 電動車の電力活用の取り組み

1 給電機能の拡充

2 災害時の活用

3 エネルギーシステムの一部としての活用

給電機能の拡充



1 電動車普及への取り組み

2 電動車の電力活用の取り組み

1 給電機能の拡充

2 災害時の活用

3 エネルギーシステムの一部としての活用

災害時の電動車活用被災地支援事例

人員・物資の輸送

電源供給



2018年6月28日-
西日本豪雨



×10



×5

2016年4月14日-
熊本地震



×30

2018年9月6日-
北海道胆振東部地震



×16

2011年3月11日-
東日本大震災



×90



提供：
仙台市社会福祉協議会・仙台市ボランティアセンター

1 電動車普及への取り組み

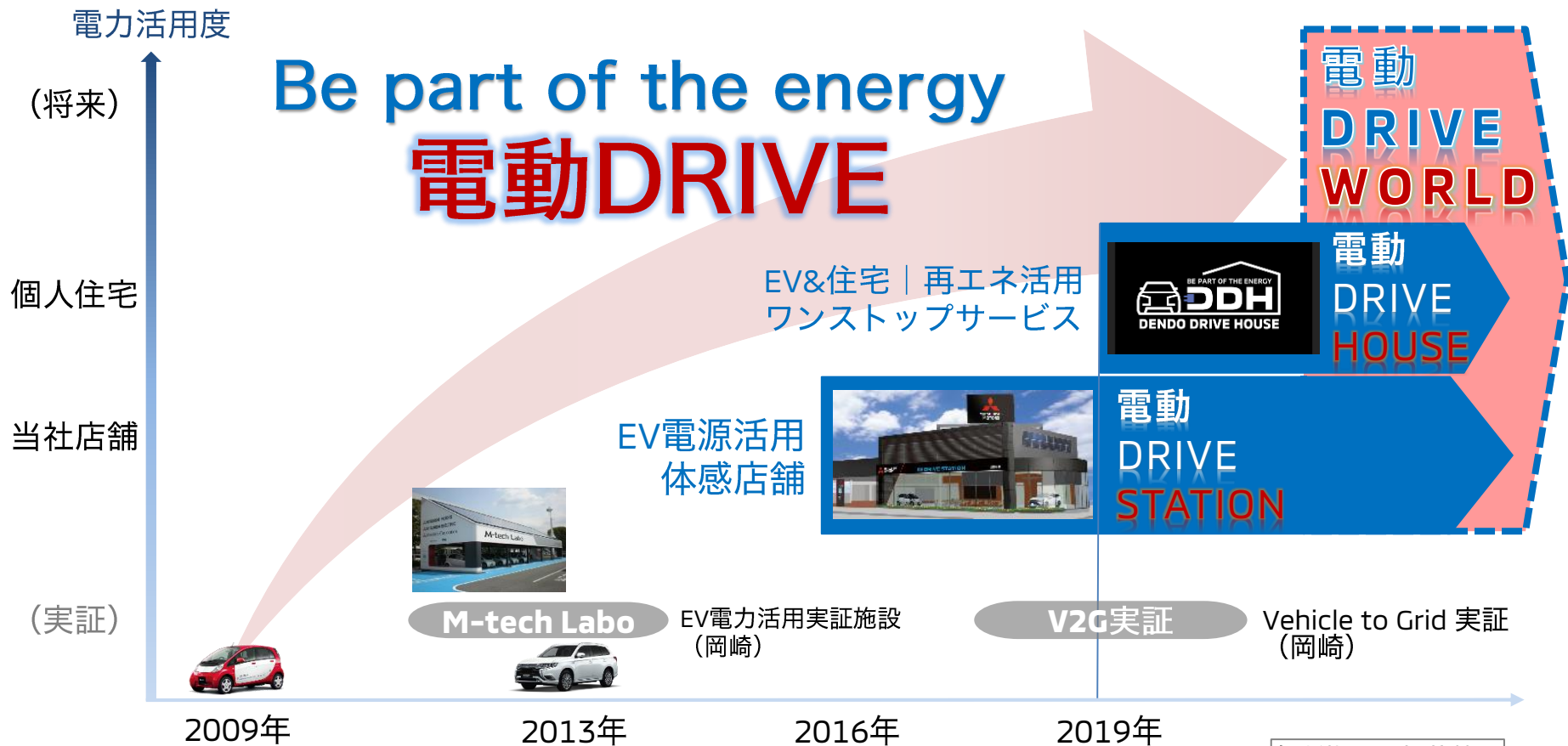
2 電動車の電力活用の取り組み

1 給電機能の拡充

2 災害時の活用

3 エネルギーシステムの一部としての活用

エネルギーシステムの一部としての活用の取り組み



次世代店舗 「電動 DRIVE STATION (DDS)」

“停電時でもいつもの生活”を体感



停電デモンストレーション



2016年10月

2019年3月末

導入実績・計画

1号店

64店舗

拡大

V2G (Vehicle to Grid) 実証

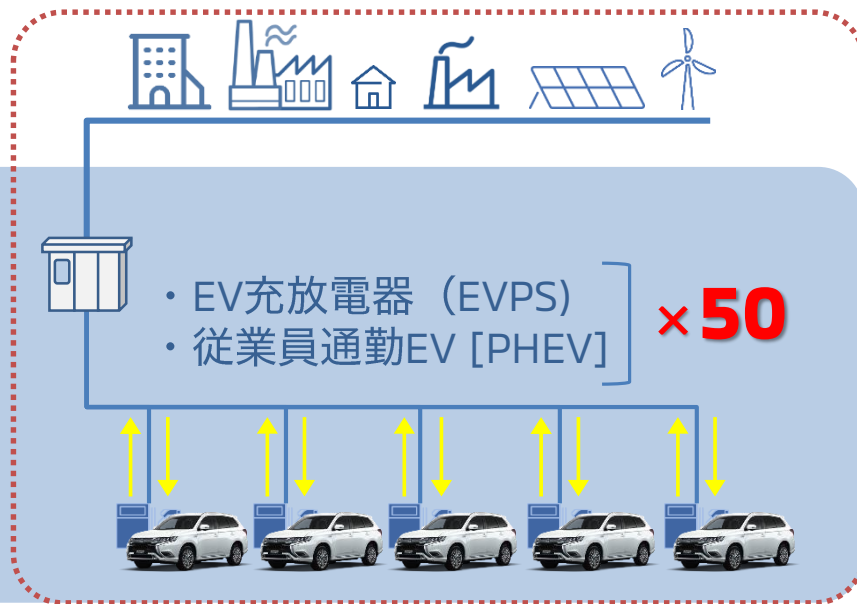
電気自動車をVPP^{*1}のリソースとして活用するV2G実証事業^{*2}

実施場所 | 三菱自動車 岡崎製作所

期 間 | 2018年～2021年



仮想V2Gモデル



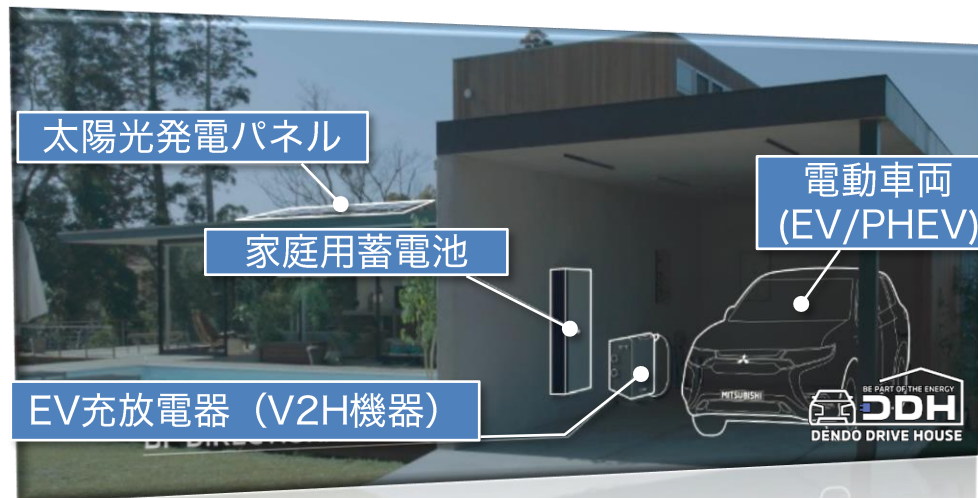
^{*1} VPP (バーチャルパワープラント): 情報通信技術等により、分散するエネルギーリソースを統合的に制御し、あたかも一つの発電設備のように機能する仮想発電所

^{*2} 実証事業: 需要家側エネルギーリソースを活用したバーチャルパワープラント構築実証事業 (V2Gアグリゲーター事業) に当社が以下関係会社と実施

当社以外の参画企業: 東京電力ホールディングス株式会社/東京電力エナジーパートナー株式会社/東京電力パワーグリッド株式会社
株式会社日立システムズパワーサービス

新サービス「電動DRIVE HOUSE (DDH)」

DDHパッケージシステム



ワンストップサービス



4つの価値 (4E) を提供



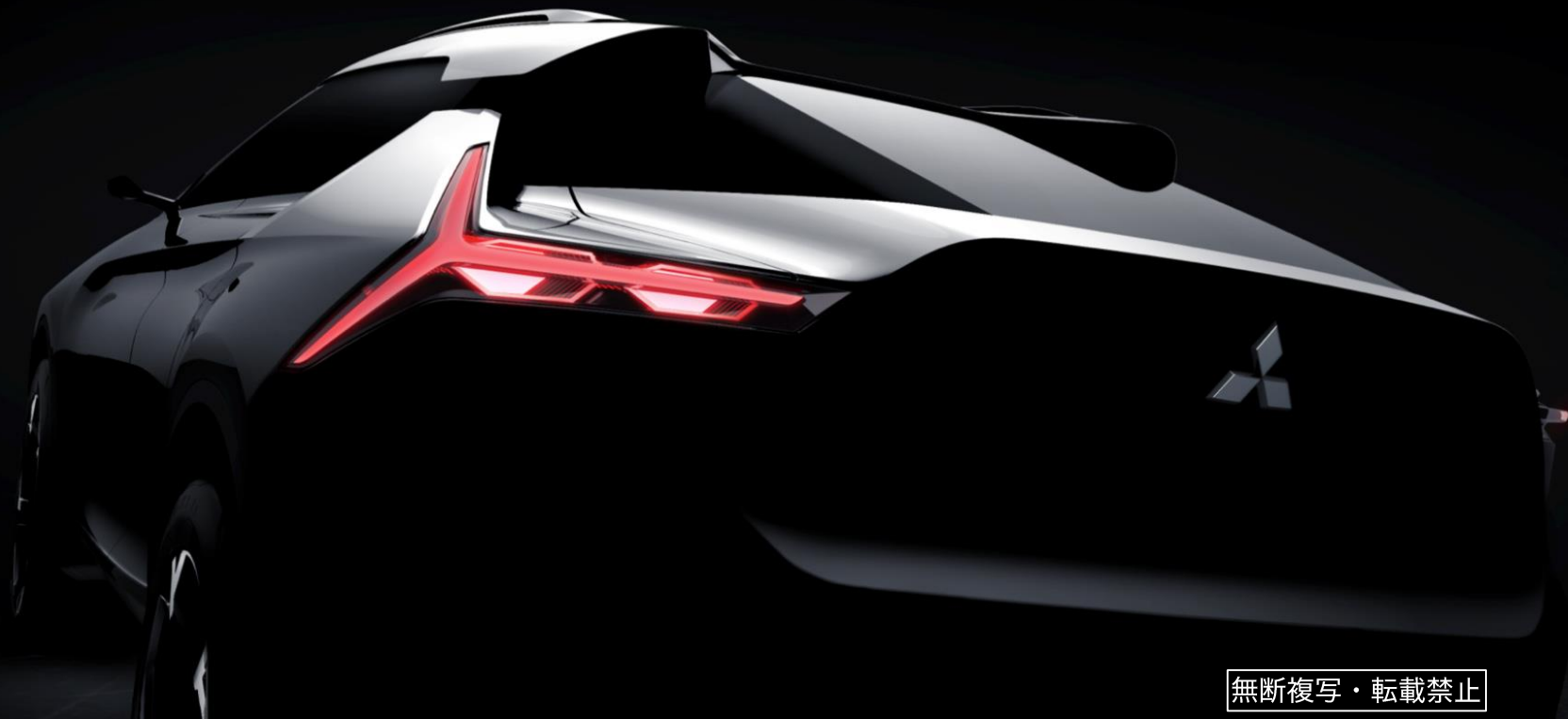
三菱自動車「電動ドライブ」の展開





**MITSUBISHI
MOTORS**

Drive your Ambition



無断複写・転載禁止